

30分でわかる 機関リポジトリ (Institutional Repository : IR)

広島大学図書館 学術情報リポジトリ主担当

尾崎 文代

上田 大輔

e-mail: toshoseibi-repo@office.hiroshima-u.ac.jp

2007年9月25日 広島県大学図書館協議会研修会(平成19年度第1回) 於広島大学図書館

お話しすること

1. 機関リポジトリとは
 - 定義・背景・ねらい・特質
2. 機関リポジトリと著作権
3. 世界のリポジトリ
4. 日本のリポジトリ
5. 広島大学のリポジトリ



機関リポジトリの定義

大学等の学術機関内で生産された、さまざまな学術情報を収集、蓄積、配信することを目的とした、インターネット上のサーバ

Raym Crow

「単独あるいは複数の大学コミュニティの知的生産物を捕捉し、保存するデジタル・コレクション」

生産者は学術機関の構成員。コンテンツは学術的価値を有するもの。累積的かつ恒久的に維持し、相互運用性とオープン・アクセスの保証。

Crow, Raym. The Case for Institutional Repositories: A SPARC Position Paper. 2002. (online), available from <http://www.arl.org/sparc/IR/ir.html>
(栗山正光訳). 機関リポジトリ擁護論. (オンライン)
<http://www.tokiwa.ac.jp/~mtkuri/translations/case_for_ir_jptr.html>

Clifford A. Lynch

「大学とその構成員が創造したデジタル資料の管理や発信を行うために、大学がそのコミュニティの構成員に提供する一連のサービス」

Lynch, Clifford. Institutional Repositories: Essential Infrastructure for Scholarship in the Digital Age. *ARL Bimonthly Report*, No. 226, February 2003. <<http://www.arl.org/newsltr/226/ir.html>>.



背景 —学術コミュニケーションの危機—

学術雑誌価格の高騰 →

購読中止

読者としての研究者

- ・必要な研究資源(ジャーナル)が利用できない
- ・自分が書いた論文を自大学で見られない!?



著者としての研究者

- ・せっかく論文を書いても多くの人に読んでもらえない
(研究インパクトの低下)



無料オンライン公開(オープンアクセス化)

大学として行動を起こす!

機関リポジトリ構築



つまり機関リポジトリとは

- 自機関の教育研究成果を電子的に収集・蓄積・保存し
- 一次情報を
 - 書誌情報だけではだめ
- 無償で
 - 利用に課金しない
- 世界へ発信する
 - 限られた範囲だけではだめ
- 機関の
 - 決して図書館だけのものではありません

インターネット上の
電子書庫



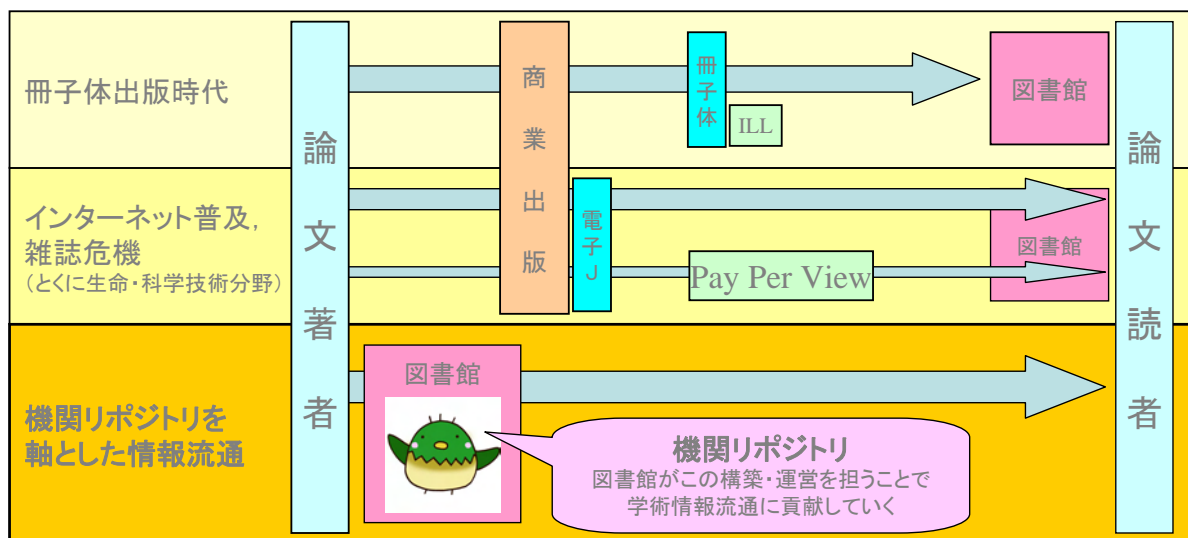
ねらい

- **研究者的**
オープンアクセスによる読者獲得
研究成果の可視性(visibility)向上 & 流通拡大
研究インパクト回復～維持～向上*
- **機関(大学)的**
機関の研究活動成果の固定と保存
研究機関としての知名度向上
- **社会的**
教育・研究活動に係る社会への説明責任の履行
- **図書館的**
学術コミュニケーションへの積極寄与による図書館の存在感向上

*Stevan Harnad.Comparing the Impact of Open Access(OA)vs. Non-OA Articles in the Same Journals.
D-Lib Magazine, v.10,no.6(2004)



なぜ図書館が



※従来果たして来た役割の延長線上にある



特質（検索されやすい）

OAI-PMHに準拠したメタデータを付すことで
サービスプロバイダからハーベストされる

・OAister (ミシガン大学)

<http://www.oaister.org/>

・JuNii+機関リポジトリポータル(国立情報学研究所)

<http://juniplus.csc.nii.ac.jp/> (試験公開版)

Google, Google Scholar, Scirus, リンクリゾルバのターゲット
etc.



試験公開版
Junii
 機関リポジトリポータル

所属機関の登録 | 使用方法 | サイト情報

検索に使うキーワード、文、文章など
 源氏物語

検索

75件中 11～20件を表示

1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | **NEXT**

資源タイプ | 機関名

- 広島大学
- 北陸先端科学技術大学院大学
- 北海道大学
- 三重大学
- 宮崎大学
- 山形大学
- 山口大学

現在の絞り込み条件

[PDF]源氏物語：明石一族の物語(続々) / 高橋, 和夫
<http://hdl.handle.net/10087/695>
 Made available in DSpace on 2007-03-07T09:02:57Z (...)

読み継がれる『源氏物語』-広島大学図書館収蔵物語コレクション / 藤川, 功和 フジカワ, ヨシカズ
 Fujikawa, Yoshikazu
<http://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00015365>
 広島大学文学研究科 第四回「文藝学校」展示目録

? 源氏物語
<http://hdl.handle.net/2433/18>

源氏物語「あて」について / 藤田, 蒼暁 Fujita, Shohan
<http://hdl.handle.net/10076/5451>
 概要はありません

(c)2005 NII. All rights reserved. NIJONテンラボ お問い合わせ



機関リポジトリと著作権

リポジトリに登録すること

||

著作権を行使すること
 (複製権・公衆送信権)

||

コンテンツの著作権者が誰なのか？



コンテンツの著作権者

学会・出版社(多数)

著作権譲渡契約書を提出し、全部/一部を譲渡。

→ リポジトリ登録(セルフアーカイブ)の権利を残す・あるいは許諾している場合が多い。(海外で91%)

著者(国内学会・出版社にはあり)

→ 著者の判断で登録可。

著作権許諾状況検索ツール

海外: SHERPA/ROMEO <http://romeo.eprints.org/stats.php>

日本: SCPJ <http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/scpj/>



世界のリポジトリ

- スウェーデン 34
- イギリス 101
- ドイツ 79
- オランダ 24
- フランス 39
- イタリア 28
- カナダ 40
- アメリカ 219
- ブラジル 53
- 日本 39
- インド 25
- オーストラリア 32

計 929 (2007.9現在)

<http://roar.eprints.org/>



日本のリポジトリ

北海道大学: HUSCAP
筑波大学: つくばリポジトリ(Tulips-R)
東京大学: UT Repository
東京学芸大学: 東京学芸大学リポジトリ(試験公開中)
千葉大学: CURATOR
名古屋大学: Nagoya Repository/ 名古屋大学学術ナレッジ・ファクトリー
金沢大学: 金沢大学学術情報リポジトリKURA
京都大学: 京都大学学術情報リポジトリ
大阪大学: 大阪大学機関リポジトリ
神戸大学: 神戸大学 Kernel
岡山大学: eScholarship@OU-DIR / DSpace@OUDIR
広島大学: 広島大学学術情報リポジトリ(HiR)
山口大学: YUNOCA
九州大学: 九州大学学術情報リポジトリ(QIR)
長崎大学: 長崎大学 学術研究成果リポジトリ
熊本大学: 熊本大学 学術リポジトリ
慶應義塾大学: KeiO Academic Resource Archive (KOARA)
早稲田大学: DSpace at Waseda University
立命館アジア太平洋大学: DSpace@APU 沖縄国際大学: 学術成果リポジトリ
日本貿易振興機構アジア経済研究所: 学術研究リポジトリ

2007年9月現在
62機関で公開中

<http://www.nii.ac.jp/irp/info/list.html>



NII 機関リポジトリ構築支援事業

- 平成16年度
学術機関リポジトリ構築ソフトウェア実装実験プロジェクト
- 平成17～19年度
CSI(最先端学術情報基盤)事業委託事業
<http://www.nii.ac.jp/irp/>
17年度(19大学)・18年度(57大学)・19年度(70大学)
- CiNii登録データの還元・提供
 - ・研究紀要
 - ・学会誌の包括許諾



広島大学学術情報リポジトリ(HiR)

- 2006.4 試験公開
- 2006.10正式公開
- 体制:
学術情報リポジトリ主担当 2名 +アルバイト
- ソフトウェア:
E-repository(CMS社)



HiR 広島大学 学術情報リポジトリ
Hiroshima University Institutional Repository

Total Number of Items : 12030

一覧 (ブラウジング) 簡易検索 詳細検索 コンテンツの登録 English トップページ 広島大学 広島大学図書館

検索

リポジトリとは、学内の教育研究成果物を収集・蓄積・保存し、無償で学内外へ発信する電子書庫です。新たな研究成果発信の場としてご利用下さい! [詳細](#)

CONTENTS MENU

一覧(ブラウジング)	学術情報リポジトリとは
詳細検索	コンテンツの登録
広島大学の刊行物	FAQ
ダウンロードランキング	リンク

■ ■ ■ HiR 注目コンテンツ ■ ■ ■

第1回 **Monograph**シリーズ(理学研究科山崎勝義教授)
第2回 **近代文学試論**(広島大学近代文学研究会) **■New■**

HEADLINE

- 学術講演会「機関リポジトリをめぐる諸問題」を開催します。ご参加お待ちしております。(07/0918) **■New■**
- HiR 注目コンテンツ第2回「近代文学試論」(07/08/17) **■New■**
- コンテンツ数が1万件に達しました。(07/06/07)
- HiR に新しい機能が加わりました。pt.2 (07/04/23)
- HiR に新しい機能が加わりました。(07/03/30)
- 図書館雑誌にHiR事例報告が掲載されました。(06/11/08)
- 広島大学学術情報リポジトリ正式公開(06/10/06)
- 学術情報リポジトリを 試験公開しました。(06/04/12)

[過去のHEADLINE](#) [HiRマークについて](#)



登録コンテンツの現況

学術雑誌論文	1198
学内刊行物(紀要等)	4751
学位論文	104
修士論文/卒業論文	4
プレプリント	8
会議発表論文	101
会議・講演会関連資料	59
科研費報告書	115
研究報告書	7
単行書	19
単行書の章	14
教材	15
広報資料	1
コレクション	5634

研究成果
6,396
デジタル資料
5,634

計 12,030

2007年9月現在



HIR注目コンテンツ

第2回 近代文学試論 (広島大学近代文学研究会)

広島大学近代文学研究会の発行する「近代文学試論」は、1966年の創刊から現在までに44号の歴史を持つ研究誌です。このたび、その全ての号をHIRで閲覧できるようになりました。

注目コンテンツ

『近代文学試論』は、広島大学近代文学研究会が発行している研究誌です。1966年5月に、当時の文学部教授・磯貝英夫先生のもとで学術雑誌として創刊されました。大学研究会による近代文学研究専門誌で40年以

コンテンツ数が1万件に達しました。

広島大学学術情報リポジトリ(HiR:2006年10月本公開)のコンテンツ数が、さる2007年6月7日、1万件に到達しました。

1万件目のコンテンツは、江端義夫先生(元教育学研究科教授、現名誉教授)の「禁止表現の多元的分布：中部地方方言について」(国語学 no.125 (19810630))でした。

著者の江端先生は本学のご出身で2007年3月に定年退職なさいました。ご専門は日本語学・方言学です。以下にコメントをいただきました。

また、先生が刊行の主権をされています「方言資料叢刊」も、創刊より全てHiRで閲覧することができます。

▼江端先生の論文一覧(HiR登録分) ▼「方言資料叢刊」

「リポジトリの発展のために」 江端義夫

この度、図書館リポジトリ担当で長年お世話になった上田大輔さんから、ご連絡を頂戴しました。たまたま、リポジトリに載せてくださった拙論が「一万件目に該当した」ということでした。それはあめでたいことです。平凡なことなので、余計なコメントは控えさせていただきます。拙著「禁言」2006年の名古屋工業大学で2006年10月に出版されたこと、お礼申し上げます。

URLページ

URL	アクセス
合計: 12127 ページ	
読み継がれる『源氏物語』-広島大学図書館収蔵物語コレクション /metadb/up/ZZT00002/bungei_gakko2006.pdf	342
歳差運動の物理学 /metadb/up/81936204/Refprecess.pdf	323
化学ポテンシャルと平衡定数 /metadb/up/81936204/Refthermo_G.pdf	288
衝突頻度と平均自由行程 /metadb/up/81936204/Refmp.pdf	276
2型糖尿病の自己管理に関連した文献的考察：患者特性分類のためのアセスメントツール開発に向けて /metadb/up/kiyo/AA11601063/JHSHU_3-1_1.pdf	
アメリカ合衆国における初期反タバコ運動：社会文化的秩序の維持をめざして /metadb/up/81936204/shiki/30_okamoto.pdf	

キリ番

ランキング



用語集

➤ SA(セルフアーカイブ)

著者が著作権を行使し、自著を公開すること。主体的蓄積。機関リポジトリへの登録もSA。

➤ Green Journal

出版元(出版社・学協会)が一定の条件の下にSAを認めている雑誌。(ほとんどの条件:著者原稿ならばOK)
プロジェクトROMEOによると、現在、海外主要出版元の91%。

➤ OAI サービスプロバイダ

OAI-PMHに準拠したデータをハーベストし、検索可能とするプロバイダ。

-OAlster(Michigan Univ.)

-JuNii+ (国立情報学研究所)

